

第70回国民体育大会 橋本市準備委員会設立趣意書

国民体育大会は、広く国民の間にスポーツを普及させ、国民の健康増進と体力の向上はもとより、地域のスポーツの振興と地域文化の発展に寄与し、国民生活を明るく豊かにすることを目的として開催される国内最大のスポーツの祭典です。

近年、地方においては、人口減少社会の到来や少子高齢社会の進展など取り巻く環境が変化するなか、市民のスポーツに関するニーズは、競技スポーツから生涯スポーツに至るまで多様化しており、市民誰もが気軽にスポーツに親しめる環境づくりが求められております。

このような中で、平成27年に和歌山県で開催される第70回国民体育大会において、橋本市で競技が行われることは、市民のスポーツへの関心を高め、より一層のスポーツ活動の普及・発展に寄与することはもとより、本市の恵まれた自然や歴史・文化等の地域資源を全国に紹介する絶好の機会であるとともに、本市まちづくりの基本像である「時間ゆたかに流れ、暮らし潤う創造都市 橋本」の実現に向け、大変有意義なものと確信しております。

そこで、「和歌山を元気にする国体」という本大会の基本目標の達成に向け、市民一人ひとりの英知と情熱を結集するとともに、「おもてなしの心」を持って選手等をお迎えし、本市を訪れる選手・役員をはじめ、応援観戦に来られる方々が十分満足していただける橋本市ならではの魅力あふれる元気な大会を目指します。あわせて、本大会に参加・協力いただくすべての市民が、達成感と満足感を味わえるよう、市民協働で準備を進めていくこととします。

よってここに、開催準備を円滑に進め、大会を成功に導くために、市民・事業者・関係機関・関係団体・行政の協働による「第70回国民体育大会橋本市準備委員会」を設立するものであります。

平成23年 9月 6日

第70回国民体育大会 橋本市準備委員会設立発起人

橋本市長・橋本市体育協会会長	木下 善之
橋本市議会議長	井上 勝彦
橋本商工会議所会頭	畑野 富雄
高野口町商工会会長	荻田 一郎
橋本市体育協会副会長	向井 嘉久藏
橋本市体育協会副会長	霜竹 俊憲
橋本市副市長	清原 雅代
橋本市教育長	松田 良夫
橋本市民病院事業管理者	石井 敏明